

企 画 書

企 画 名	子どもクッキング	
日 時	令和3年1月30日(土)	
場 所	当施設	
目 的	1.自立に向けて食に意識を向ける。 2.自身の食の確保を心掛け、健康を保てるようにする。 3.食事を作る喜びや他者(家族も含む)へ作ることで、心が豊かになることを知る。 4.自宅で食事を用意し、感謝されることで自信につながる。	
時 間	内 容	備 考
11:00~	★メニュー ・ポーク卵おにぎり ・ポテトサラダ ・みそ汁 ・購入した食材を準備して、以下の通り作業を行う。 【調理班】 児童5名、職員1名 ・ポークと卵をやく→2名 ・ポテトサラダ→3人 ・スープ→1人 他の児童→外で待機&遊びながら待つ	テーブル6脚。 1脚2名で使用。 使い捨て容器使用
12:00~	出来上がった食材を並べ、バイキング形式で各々がポーク卵おにぎり作成。外でテーブルに着席し食事。 スープは大人が入れて児童に配膳。	職員 調理班:2名 遊び班:2名 他職員は時間管理しながら調整。
12:10~	食事開始 食事は終了したい片付け。調理班の児童が洗い物を行う。 ※学年を混ぜてグループ分け(グループ分けは児童で決定)を行い、3日に分けて食材の買い物をして意識を高めていく。 ※買い物の際には職員が1人付き、①お金の管理係、②荷物持ち係、③メモ係など、それぞれ担当を振り分け、責任をもって買い物を行えるよう職員で見守る。	※感染拡大防止の点を注意喚起しながら声掛けする。

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちで作ったせいか、おかわりが多く、よく食べていた。 ・スーパーでの食材探しで、目的の物を探せず、何度も同じ場所を行き来し、時間をかけながら買い物を行っていた(職員は黙って見守り)。 ・「買い物行く前に買うものの量と種類(ジャガイモなど)を聞けばよかった」という感想が出た。おかしなその買い物は慣れているようだが、食材の購入には慣れていない様子が伺われる。普段の食事に使用する食材に意識が向いていないことが分かった。

2021年1月30日(土)
 ポーク卵おにぎりとポテトサラダを作ろう!

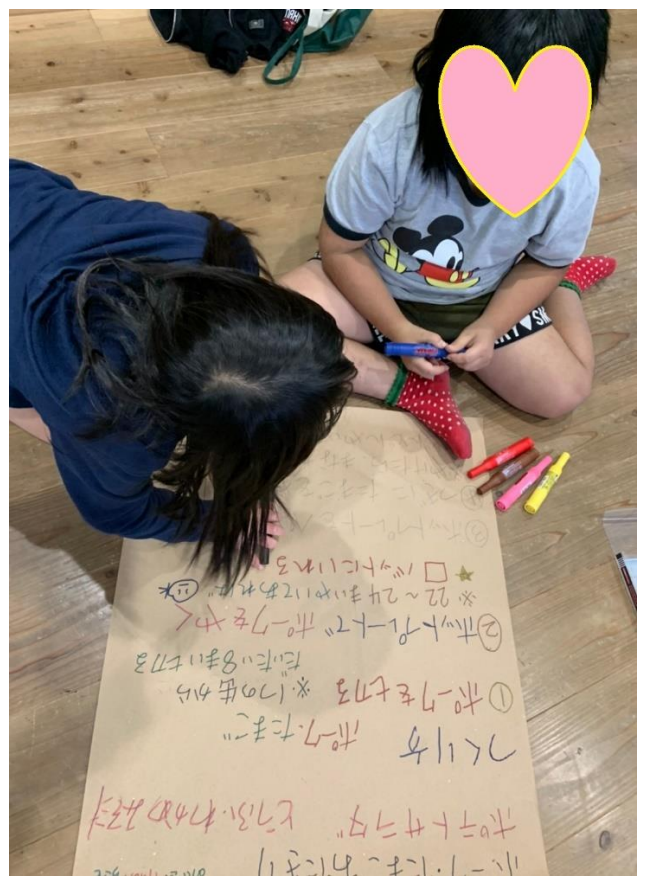
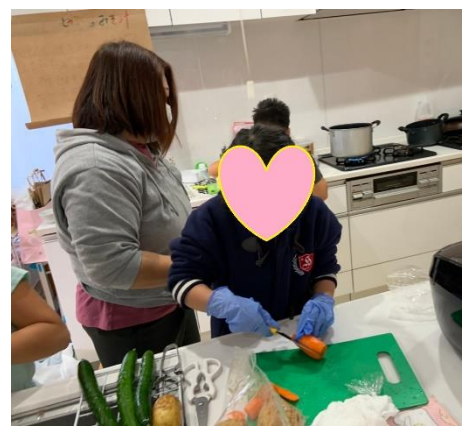


つくりか ポテトサラダ
 ①じゃがいも・にんじん・きゅうりをあらう
 ②じゃがいも・にんじんのかわをむく
 ③ちね子で小さく切らる
 ④ちね子に水をいれてわかし
 ⑤そのあいだにさつまいもとハムを切る
 ⑥ちね子であがたらざるにとり
 ⑦ちね子からポテトにじゃがいも
 ⑧じゃがいも・にんじん・きゅうりを
 ⑨いれお酢と味酢
 とのえる
 ポークたまごおにぎり
 ポテトサラダ
 つくりか ポークたまご
 ①ポークを切る ※17の缶から
 ②ホットプレートでポークをやく
 ※22~24まであれば
 ※バットにいれる
 ③ホットプレートにペーパーをひく
 ④つぎにたまごをやく
 ※やけたら、手板へ移す
 ※バットにやいていこう



1月30日 土曜日
 ・ポークたまごおにぎり
 ・ポテトサラダ・みそしる
 をみんなで作ります!!
 おかいものしたい日になまえを
 書いて来!

28日 ちね子 ・じゃがいも ・にんじん ・きゅうり	3人	なまえ
27日 きんぎょ ・たまご ・ポーク	3人	
30日 じゃがいも ・きゅうり ・お酢 ・ハム	2人	



企 画 書

企 画 名	子どもクッキング	
日 時	令和3年2月6日(土)	
場 所	当施設	
目 的	1.自立に向けて食に意識を向ける。 2.自身の食の確保を心掛け、健康を保てるようにする。 3.食事を作る喜びや他者(家族も含む)に作ることで、心が豊かになることを知る。 4.自宅で食事を用意し、感謝されることで自信につながる。	
時 間	内 容	備 考
8:00~ 9:00~	<p>★メニュー</p> <p>・お好み焼き ・わかめスープ</p> <p>・購入した食材を準備して作業を行う。 【調理班】児童5名、職員1名 他の児童→外で待機&遊びながら待つ</p> <p>出来上がったお好み焼きはテーブルに並べ、バイキング形式で各々が取り皿に入れる。外でテーブルに着席し食事。 スープは大人が入れて児童に配膳。</p> <p>食事開始 食事は終了したい片付け。調理班の児童が洗い物を行う。</p> <p>※学年を混ぜてグループ分け(グループ分けは児童で決定)を行い、3日に分けて食材の買い物をして意識を高めていく。 ※買い物の際には職員が1人付き、①お金の管理係、②荷物持ち係、③メモ係など、それぞれ担当を振り分け、責任をもって買い物を行えるよう職員で見守る。</p> <p>★雨天時★ ・室内外両方で行う。どこで食事をするかは児童らで決定させよう。</p>	<p>テーブル6脚。 1脚2名で使用。 使い捨て容器使用</p> <p>職員 調理班:2名 遊び班:2名 他職員は時間管理しながら調整。</p> <p>※感染拡大防止の点を注意喚起しながら声掛けする。</p> <p>※13時から歯みがき指導教室※ 時間に注意!</p>

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

<ul style="list-style-type: none"> ・1ヶ月に渡り当番制で調理を行うことを説明していたため、調理担当が遊べない点や、料理をしたい等の不満は出なかった。 ・「美味しい」と言ってもらい、調理担当がとても嬉しそうな顔をしていた。 ・買い物はまだ慣れておらず、購入する食材の前を何度も通り過ぎるなど、買い物にかなり時間がかかった。

2021年2月6日(土)
お好み焼きとわかめスープを作るぞ！



企 画 書

企 画 名	子どもクッキング & ♡バレンタインチョコ作り♡	
日 時	令和3年2月13日(土)	
場 所	当施設	
目 的	1. 自立に向けて食に意識を向ける。 2. 自身の食の確保を心掛け、健康を保てるようにする。 3. 食事を作る喜びや他者(家族も含む)へ作ることで、心が豊かになることを知る。 4. 自宅で食事を用意し、感謝されることで自信につながる。 5. バレンタインチョコを家族に向けて作りプレゼントする。	
時 間	内 容	備 考
11:00~	★メニュー ≪第一部≫・焼きそば ・中華スープ ≪第二部≫・バレンタインチョコ ≪第一部≫ ・購入した食材を準備して、窓に貼った作り方の手順に沿って作業を行う。 【調理班】児童6名、職員2名 他の児童→外で待機&遊びながら待つ	テーブル6脚。 1脚2名で使用。 使い捨て容器使用 職員：5名 調理班：2名 遊び班：2名 他職員は時間管理しながら調整。
12:00~	① 窓ガラスに貼ったレシピに沿って野菜や肉、ウインナー等を切る。職員は児童の様子をみながらできるだけ自分の手で創らせる。 ② 豚肉・スパム・ウインナーを主にした3種類の焼きそばが仕上がったら、バイキング形式で各々が好きな分を取り、中華スープは職員が配布。外でテーブルに着席し食事。 食事開始 食事は終了し片付け。調理班の児童が洗い物を行う。	※感染拡大防止の点を注意喚起しながら声掛けする。
14:00	≪第二部≫ ・昼食終了後、1時間ゆっくりし、チョコレートやマシュマロ、トッピング材料等の買い物に行く(焼きそば班以外の児童を買い物班とする)。 ・A班とB班に分かれてチョコ作りを行う。A班が作っている間B班は事務所で読書や外で遊びながら待つ。	※職員は児童らがやけどしないように見守り体制
15:00~	板チョコを刻んでボールに入れて湯煎。 タルト生地にチョコを流したり、マシュマロチョコにしたり、デコレーションで工夫するなど、各々が好きなようにチョコ作りを行う。	※マスク着用を守るよう声掛け

※学年を混ぜてグループ分け（グループ分けは児童で決定）を行い、2日に分けて食材の買い物をして意識を高めていく。
 ※買い物の際には職員が1人付き、①お金の管理係、②荷物持ち係、③メモ係など、それぞれ担当を振り分け、責任をもって買い物を行えるよう職員で見守る。

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

- ・外での作業を想定していたが雨天のため、屋内でグループ分けを行い、場所を離して行う等ソーシャルディスタンスを工夫しながら進めた。
- ・幼稚園児もホットプレートで焼くのにチャレンジ。お兄ちゃんやお姉ちゃんの姿を見本に上手に焼き上げました。
- ・お好み焼き粉を使用したが、粉に味がついており、ソースをかけると塩味が強かった。食べる前に味見することを職員が見本としてやってみせて、児童にも味見をするように声掛けを行えばよかった。次回から気を付ける。

2021年2月13日(土)
 焼きそばと中華スープ&
 バレンタインチョコにもチャレンジ♪



「いただきます」の前に本日のシェフ一同がご挨拶♪



焼きそばの作り方
 ★材料
 ・たまご
 ・ぶたばら肉 ・キャベツ
 ・にんじん ・ピーマン ・ウィンナー
 ・しお ・菜 ・ソース
 ① ぶたばら肉を3cmくらいにきる
 ② ウィナーは太さを3cmにきる
 ③ キャベツ、ピーマンをきる たまごを
 ④ にんじんはがむいて、きる
 ⑤ プレート火をつけて、あぶらをひく
 ⑥ ウィナーとぶたばら肉からやく
 ⑦ 肉がすこしやけてきたら、やさしいを入れていためる(しおもすこし入れてネ)
 ⑧ やけたら、いったんお皿に入れる。
 ⑨ プレートにめんを入る(すこし水をくわえる)
 ⑩ やさいとソースをくわえいため合わせて、かんせい!



2/27
 25(土) かいり
 26(日) 12日
 ビン
 27(月) 13日
 残りソース
 カレー
 27(火)

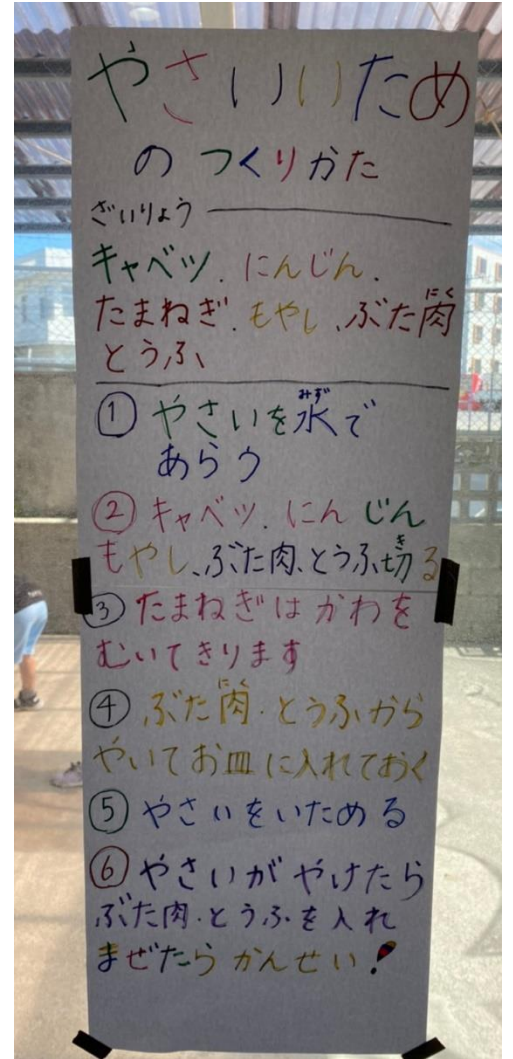
企 画 書

企 画 名	子どもクッキング	
日 時	令和3年2月20日(土)	
場 所	当施設	
目 的	1.自立に向けて食に意識を向ける。 2.自身の食の確保を心掛け、健康を保てるようにする。 3.食事を作る喜びや他者(家族も含む)に作ることで、心が豊かになることを知る。 4.自宅で食事を用意し、感謝されることで自信につながる。	
時 間	内 容	備 考
8:00~ 9:00~	<p>★メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜炒め・わかめの味噌汁 <p>・購入した食材を準備して、窓に貼付した作り方の手順に沿って作業を行う。</p> <p>【調理班】児童5名、職員1名 他の児童→外で待機&遊びながら待つ</p> <p>出来上がった野菜炒めは、各々で食べられる量を入れて準備。外のテーブルに着席し食事。 スープは職員が配膳。 ※時間がかかるようであれば職員が入り必要な支援を行う。</p> <p>食事開始 食事は終了し片付け。調理班の児童が洗い物を行う。</p> <p>※学年を混ぜてグループ分け(グループ分けは児童で決定)を行い、3日に分けて食材の買い物をして意識を高めていく。 ※買い物の際には職員が1人付き、①お金の管理係、②荷物持ち係、③メモ係など、それぞれ担当を振り分け、責任をもって買い物を行えるよう職員で見守る。</p> <p>★雨天時★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内外両方で行う。どこで食事をするかは児童らで決定させよう。 	<p>テーブル6脚。 1脚2名で使用。 使い捨て容器使用</p> <p>職員:5名 調理班:2名 遊び班:2名 他職員は時間管理しながら調整。</p> <p>※感染拡大防止の点を注意喚起しながら声掛けする。</p>

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

<ul style="list-style-type: none"> ・細かい作業の多い野菜炒めだったが、3年生を中心に役割分担を行い、児童同士で声を掛け合って材料を切っていた。 ・「炒めたら肉が小さくなるからちょっと大きめに切ったよ」など、学んだことを生かして作業に取り組んでいる姿が出てきた。 ・作業に慣れてきたこともあり、買い物も作業も笑顔が多くなっている。

2021年2月20日(土)
野菜炒め、作っちゃうぞ！



企 画 書

企 画 名	子どもクッキング	
日 時	令和3年2月27日(土)	
場 所	当施設	
目 的	1.自立に向けて食に意識を向ける。 2.自身の食の確保を心掛け、健康を保てるようにする。 3.食事を作る喜びや他者(家族も含む)に作ることで、心が豊かになることを知る。 4.自宅で食事を用意し、感謝されることで自信につながる。	
時 間	内 容	備 考
8:00~ 9:00~	<p>★メニュー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カレー・野菜サラダ <p>・購入した食材を準備して作業を行う。 他の児童→外で待機&遊びながら待つ</p> <p>出来上がったカレー、サラダは各々で食べられる量を入れて準備。外のテーブルに着席し食事。 ※時間がかかるようであれば職員が入り必要な支援を行う。</p> <p>食事開始 食事は終了したい片付け。調理班の児童が洗い物を行う。</p> <p>※学年を混ぜてグループ分け(グループ分けは児童で決定)を行い、3日に分けて食材の買い物をして意識を高めていく。 ※買い物の際には職員が1人付き、①お金の管理係、②荷物持ち係、③メモ係など、それぞれ担当を振り分け、責任をもって買い物を行えるよう職員で見守る。</p> <p>★雨天時★</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内外両方で行う。どこで食事をするかは児童らで決定させう。 	<p>テーブル6脚。 1脚2名で使用。 使い捨て容器使用</p> <p>職員:4名 調理班:2名 遊び班:2名 時間管理しながら調整。</p> <p>※感染拡大防止の点を注意喚起しながら声掛けする。</p>

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

<ul style="list-style-type: none"> ・買い物にだいぶ慣れてきて、職員は見守り対応のみ。食材の場所探しから支払い後の領収書の受け取りまでかなりスムーズに児童だけで行えるようになった。 ・幼稚園児も上級生についてもらいながら米を計り、研ぐことができるようになってきた。職員は重くて持てない時に手助けする程度の対応となっている。 ・雨のため、全員室内で食事。感染予防について声掛けを行いながらのクッキングとなった。
--

2021年2月27日(土)
おいしいカレーを作ろう!

